

【 2017男子世界選手権 】

2017年1月12日

開催国 ・ 都市 フランス・ナント

試合結果報告 1 月 13 日 (金)

JAPAN	VS	FRANCE
9	前半	17
10	後半	14
	第一延長	
	第二延長	
19	合計	31

個人得点

No.	名前	前半	後半	合計
5	高智			0
6	加藤			0
8	渡部	2		2
10	小室			0
12	木村			0
17	植垣	4	1	5
19	徳田	1	3	4
23	小塩		1	1
24	信太			0
25	元木			0
27	玉川		1	1
29	東江	1	1	2
30	成田	1	1	2
31	銘苅		2	2
32	土井			0
33	志水			0
	合計	9	10	19

試合結果

戦評

第25回男子世界選手権フランス大会2戦目は、前回大会優勝国、地元フランスとの対戦。スタートの日本の布陣は、初戦と同様に、左サイド土井、右サイド渡部、左45'信太、右45'高智、センター植垣、ピヴォット加藤、DFは植垣に替わり成田、GKは木村でフランスに挑む。

前半立ち上がり、日本は最初の攻撃で、植垣が積極的にシュートを狙い、強烈なミドルシュートを決め先制点を上げる。フランスも最初の攻撃で、右サイドのポルテが決め試合はスタートした。その後、日本は攻撃で長い時間ボールを保持し、1対1を狙い、相手の隙を見て早いパス回しから、カットイン、ミドルシュートを狙う作戦にできるが、なかなかフランスDFを崩すことができないが、植垣の連続ミドルシュートで日本は得点を上げる。フランスもポストを中心に攻め、幾度となくポストシュートでの7MT獲得で得点を奪いにくるが、日本GK木村が、7MTをセーブし、ミドルシュートもセーブし、フランスも流れをつかめない。前半18分過ぎに日本はこの試合初めて、東江7MT、植垣のカットインと連続得点を奪い20分には、8-10の2点差まで追い上げる。その後、フランスは日本のセットOFをフランスGKオメーラを中心にことごとく守り、前半残り10分、渡部の速攻による1得点に抑える間に、フランスはポルテのサイド、ナルシスのミドルシュートなどで連続6得点を上げ、前半を9-17の8点差で折返す。

後半日本は、前半のスタートメンバーから両サイドを、元木、小塩に替え後半に挑む。フランスは後半、全てのポジションをスタートメンバーから替え、後半はフランスがスタートから連続得点を奪い、また日本にいい形でシュートを打たせない鉄壁の守りをみせ、後半開始から10分間日本はフランスのDFを崩すことができず、得点を奪えない。後半の日本の最初の得点は、10分過ぎ、東江が7MTを決め10得点目をようやく奪う。その後もフランスはセンターのカラバティチを中心に攻め、サイドシュート、ポストシュート、ミドルシュートと様々な多彩な攻撃パターンで日本DFにプレッシャーをかけ得点を奪いにくる。日本は後半、攻撃で投入した徳田がカットイン、ミドルシュートと連続得点で得点を奪うが、後半24分にはこの試合最大の15点差の、15-30となる、日本も残り5分意地を見せ、徳田、銘苅、玉川、成田で4連続得点を奪うが、最後には、フランスエース、カラバティチにミドルシュートを決められ、31-19で、2戦目のフランス戦を終了する。

報告記入者 :

田中茂